



美容業

HAIR-DRESSING AND BEAUTY SALON

美容業とは

美容業は、日本標準産業分類において、「生活関連サービス業、娯楽業」(大分類)の「洗濯・理容・美容・浴場業」(中分類)に分類され、「主としてパーマントウェーブ、結髪、化粧などの美容サービスを提供する事業所」と定義されています。

ネイルサービス業、リラクゼーション業(ヘッドセラピー等)、エステティック業(ボディケア等)などは、「その他の洗濯・理容・美容・浴場業」(中分類)に該当し、いわゆる美容院・美容室が属する「美容業」とは別の業種です。また、混同されがちですが、理容業は、「主として頭髪の刈り込み、顔そりなどの理容サービスを提供する事業所」のことで、美容業とは異なります。

美容師の仕事	理容師の仕事
パーマントウェーブ、結髪、化粧等の方法により容姿を美しくすること(美容師法第2条に定義)	頭髪の刈込、顔そり等の方法により容姿を整えること(理容師法第1条の2に定義)

許認可

創業に伴い美容師免許を取得するケースはあまりありません。多くは、既に美容師免許を取得している方が独立開業されるケースで、店舗開設の届出をすることによって開業が可能です。

現在、美容院でエステなど、美容業以外のサービスが1店舗で受けられるような営業形態も見受けられます。その場合、それぞれのサービスについて許認可が必要か確認する必要があります。利用者側から見るとよく似たサービスであっても、それぞれ必要な許認可等に違いがあるため、十分確認するようにしてください。

美容業届出に関する相談窓口：営業所の所在地管轄の保健所

美容業(美容院)の創業計画書例は、

P.23

をご覧ください。

point



事業計画のポイント・留意点

美容院の場合、納得できる物件探しに時間を要することが多いため、余裕を持って準備をすることがポイントです。サービス提供者である美容師自身のスキルや経験によってリピート率に大きく影響するため、優秀な美容師を確保することが課題となる点に留意してください。



創業計画書

◆事業概要

開業形態	個人事業・会社事業	商号(個人) 会社名(会社)	
開業(予定)住所	電話 ()		
開業届出(個人) 設立登記(法人)	有・無	開業(予定)年月日 設立(予定)年月日	年 月 日
業種	美容院	資本金	[会社設立(予定)の場合] 円
従業員数	2	取扱品 カット、カラー、 パーマ等	仕入先 (株)〇〇 〇〇(株)
開業動機・目的	専門学校卒業後、10年間美容師として経験を積み、自分を信頼してくれる顧客もできた。勤め先の社長からのバックアップも得られることになり、理想の物件日処もできた。従業員が働きがいのある環境を作ることで、満足度の高いサービスを提供する。		
開業に必要な知識、 技術、ノウハウの習得	10年の美容師経験で培った技術、顧客との信頼関係。以前勤めていたチェーン店ではレポート率1位を獲得するなどの実績を残し、従業員の研修指導の責任者も経験した。		

◆運転資金計画

名称	金額	積算内訳
商品・材料等の仕入資金	290 千円	創業時の仕入1か月分
人件費等	600 千円	人件費1か月分
その他の資金	610 千円	家賃、その他経費1か月分+予備費110千円
計	A 1,500 千円	

◆設備計画

区分	名称	型式・能力	数量	単価	金額	発注先	設置(完成) 年月日
事業用不動産	土地				千円		
	建物	75 m ²			2,500 千円		
	計	B (取得に要する資金)				2,500 千円	
機械器具・什器備品等	内外装工事費	〇〇〇	〇	〇〇	3,500千円	〇〇〇	
	設備	〇〇〇	〇	〇〇	3,000千円	〇〇〇	
	備品	〇〇〇	〇	〇〇	500千円	〇〇〇	
	計	C (金額)				7,000 千円	

◆今回の資金計画による必要資金合計 A+B+C= 11,000 千円(D)

予備費を多くすることで、余裕のある計画としている

※およその額ではなく、契約書・見積書等に基づいた内容を記入してください。

※「◆資金調達計画」の合計額(D)と一致させてください。

◆資金調達計画

自己資金	預金		預金以外	
	預け先(金融機関本支店名等)	預金種別	金額	種類
〇〇〇	普通	2,000 千円	有価証券	千円
〇〇〇	定期	2,000 千円	その他()	
自己資金合計		4,000 千円		
借入金等	借入先	年利	借入額	毎月返済額
	今回の借入額	〇.〇%	7,000 千円	117 千円
			千円	
借入金等合計		7,000 千円	調達資金合計	D 11,000 千円

◆収支計画(今後1年間分)

支	出	収	入
仕入高	3,670 千円	売上高	21,589 千円
外注工費	千円	工賃収入	
人件費	7,200 千円	雑収入	
その他費用	6,000 千円		
利益	4,719 千円		
計	21,589 千円	計	21,589 千円

◆販売・仕入先

主な販売先・受注先	販売・受注予定額	回収方法	主な仕入先・外注先	仕入・外注予定額	支払方法
一般客	年 21,589 千円	現金・カード	(株)〇〇	年 2,600 千円	月末締め 翌月〇日現金払
			〇〇(株)	年 1,070 千円	20日締め 翌月〇日現金払

※年間返済額1,404千円
※借入金は利益で返済できるように計画をたてる必要があります。

※今回の借入額は、わかる範囲で記入してください。

売上の17%と設定

【客数・単価根拠より】
サービス 19,626千円
物販 1,963千円

※個人事業の場合、事業主の給与は除きます。

※利益の計画額によっては、借入条件の見直し(本計画の場合、借入期間を短縮し、返済額を増額する)を検討しても良いでしょう。

※回収方法・支払方法に加え、サイトがわかるよう具体的に記入してください。

■客数根拠
平日 3名(スタッフ)×3名(客数)×18日=162人
土日 3名(スタッフ)×4名(客数)×8日=96人
月当たり客数 合計 258人
認知度UPのため、6か月目より10%増の客数(283人/月)とする
見込顧客 158人(既存顧客)
新規顧客 SNSの繋がり 500名×5%=25人
DM配布先 1,000名×5%=50人
※顧客リストあり
その他、新聞折込、ポスティング、駅前にて配布などにより25人 ※前職実績

■単価根拠
カット・カラー 4,000円 パーマ 8,000円
カットのみ 70%×4,000円/カット&カラー 15%×8,000円/カット&パーマ 10%×12,000円/カット&カラー&パーマ 5%×16,000円
平均単価 6,000円
その他物販で売上の10%を見込む ※前職実績
仕入=売上の17% (同業種平均)
人件費: 300千円/月×2名
家賃: 250千円/月
その他経費: 250千円/月(通勤交通費30千円/月、光熱費90千円/月、ほか広告宣伝費、消耗品費、減価償却費、借入金利息など)